

2024年6月29日（土）

大学院進学説明会



大学院先進予防医学研究科  
GRADUATE SCHOOL OF ADVANCED PREVENTIVE MEDICAL SCIENCES

HOME 研究科概要 研究科紹介 大学院受験

**GRADUATE SCHOOL  
OF ADVANCED PREVENTIVE  
MEDICAL SCIENCES**

先進的な予防医学をめざして

令和6年度（10月期入学）  
令和7年度（4月期入学）

金沢大学大学院  
先進予防医学研究科  
（医学博士課程）



研究科長 田嶋敦

研究科HP: <https://s-yobou.w3.kanazawa-u.ac.jp>



# 3大学先進予防医学共同大学院の概要



千葉大学  
CHIBA UNIVERSITY



金沢大学  
KANAZAWA  
UNIVERSITY



長崎大学  
NAGASAKI UNIVERSITY

医学薬学府

先進予防医学研究科

医歯薬学総合研究科

共同専攻（大学院）

先進予防医学共同専攻

先進予防医学共同専攻

先進予防医学共同専攻

共同教育課程（同一の教育カリキュラム）

先端医学薬学専攻

医薬保健学総合研究科

医療科学専攻

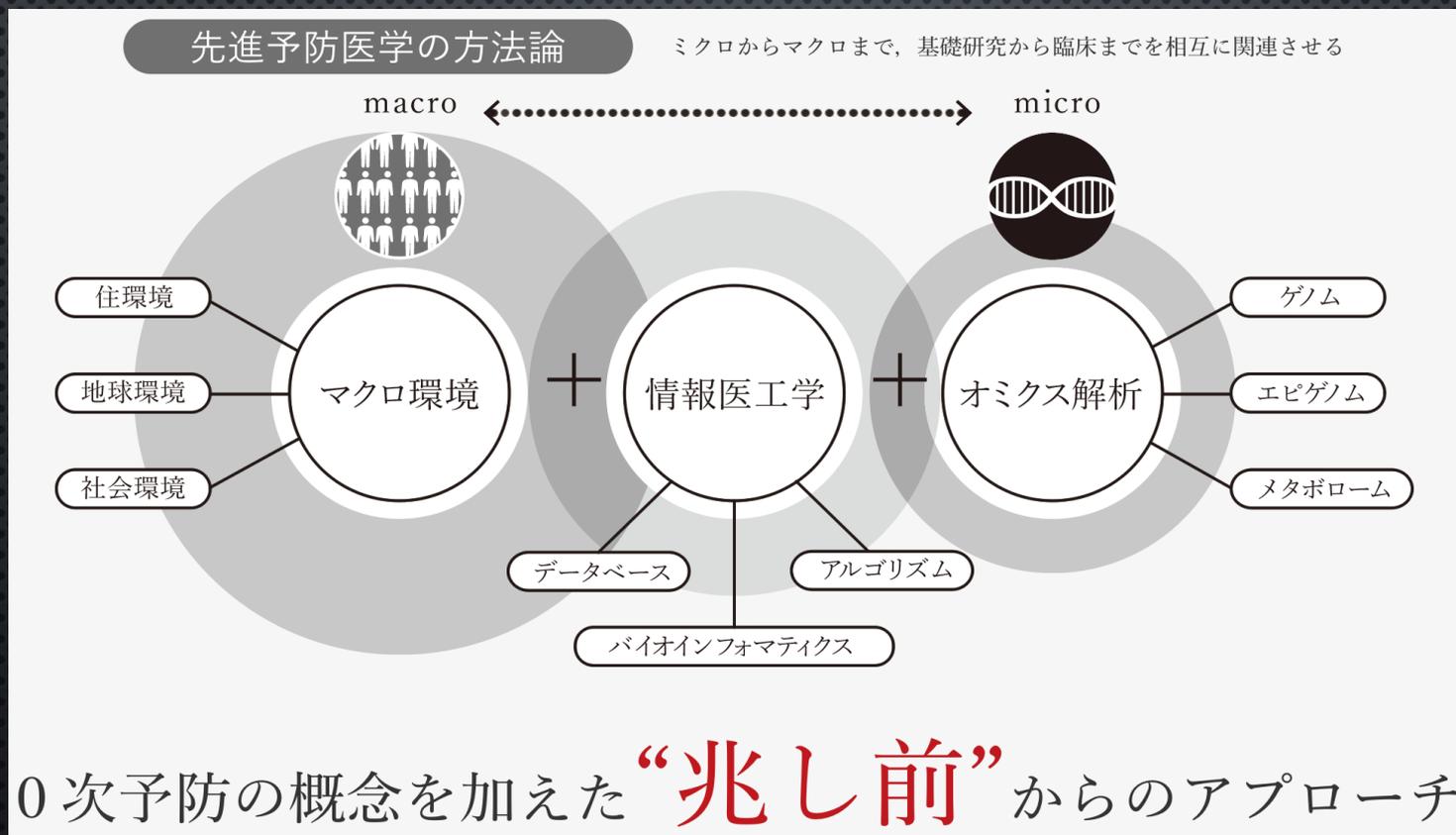
新興感染症病態制御学系専攻

放射線医療科学専攻

- 学位は、3大学の連名により授与
- 研究指導は所属大学の主指導1名に加え、2大学から副指導各1名の計3名体制
- 学生は、3大学の施設等を利用可

# 先進予防医学共同専攻の人材育成像

従来の衛生学・公衆衛生学分野を基盤とし、新たな方法論として、オミクス情報からマクロ環境情報まで個人と環境の特性を網羅的に分析・評価し、0次予防から3次予防までを包括して個別化予防を目指す「先進予防医学」を実践できる専門家の育成



# 先進予防医学共同専攻における教育の全体コンセプト

## 学修目標

個人や環境の特性を網羅的に分析・評価し、0次予防から3次予防までを包括して個別化予防を目指す「先進予防医学」を実践することができる

「先進予防医学」を実践し、多様で複雑化する医療現場・社会において生じている様々な課題を、高度な知見と技術をもって、解決に導くことができる能力を身に付けている

## <教育の流れ>

研究論文としてまとめる

フィールド実践

国内・海外フィールドで  
実践する

先進予防医学について学ぶ

オミクス情報からマクロ環境情報まで個人や環境の特性を網羅的に分析・評価するための知識・手法を学ぶ

オミクス  
解析

情報  
医工学

マクロ  
環境

統合的データベース等の活用

学問基盤を学ぶ

## <カリキュラム>

4年次

研究支援科目群

3年次

研究支援科目群

国内・海外フィールド実習に関する科目群

1～2年次

研究支援科目群

先進予防医学に関する科目群

学問基盤に関する科目群

3大学(千葉・金沢・長崎)が  
あって初めて本教育課程が  
成り立つ  
(強み・特色の相乗効果)

### 3大学連携の強み

3大学が有する国内・海外拠点  
によるフィールドを教育・研究に  
相乗的に活用

地理的に離れた地域のデータ  
を集積し、標準化することにより、  
様々な地域に適用可能な評価  
軸を構築

3大学の持つ強み・特色を相乗  
的に組み合わせることにより、  
「個別化予防」を実践するため  
の基盤を担保

# 履修モデル

## 修得単位数

所属大学 15単位  
他大学① 10単位  
他大学② 10単位  
計 35単位  
(非医療系は37単位)

先進予防医学の知見・知識をもった医師

「個別化予防」を医療面において実践できる

先進予防医学に関する教育者

「個別化予防」に携わる者を育成できる

先進予防医学に関する研究者

「個別化予防」を支える研究を推進できる

金沢大開設科目  
長崎大開設科目  
千葉大開設科目

## 博士論文(thesis形式)

### 4年次

先進予防医学に関する理論と実践を統合し、深化させる

研究支援  
科目群

必修  
選択必修  
(15)

- 特別研究Ⅱ(5・実習)
- 研究デベロップメントⅡ(5・演習)
- 研究デベロップメントⅡ(5・演習)

- 特別研究Ⅱ(5・実習)
- 研究デベロップメントⅡ(5・演習)
- 研究デベロップメントⅡ(5・演習)

- 特別研究Ⅱ(5・実習)
- 研究デベロップメントⅡ(5・演習)
- 研究デベロップメントⅡ(5・演習)

複数の研究者による多角的な観点からの指摘や意見を踏まえ、**より研究を深化させ、成果を取りまとめる**

### 3年次

先進予防医学に関する実践力を鍛える

### 3大学合同中間発表会

研究支援  
科目群

必修  
選択必修  
(7)

- 特別研究Ⅰ(3・実習)
- 研究デベロップメントⅠ(2・演習)
- 研究デベロップメントⅠ(2・演習)

- 特別研究Ⅰ(3・実習)
- 研究デベロップメントⅠ(2・演習)
- 研究デベロップメントⅠ(2・演習)

- 特別研究Ⅰ(3・実習)
- 研究デベロップメントⅠ(2・演習)
- 研究デベロップメントⅠ(2・演習)

国内・海外  
フィールド実習  
に関する科目群

選択必修  
(1以上)

- 地域医療実習(1・実習)

- グローバルヘルス実習(1・実習)

- ゲノム実習(1・実習)

フィールド実習により**実践力を鍛える**  
また、学び修得した知見や理論を元に、自ら研究を立案し、実施する。  
研究遂行にあたっては、自大学以外の教員から多角的なレビューを得る

### 1~2年次

先進予防医学に関する知見や理論を修得する

研究支援  
科目群

必修  
選択必修  
(3)

- 課題研究(1・実習)
- 研究実践レポート(1・演習)
- 研究実践レポート(1・演習)

- 課題研究(1・実習)
- 研究実践レポート(1・演習)
- 研究実践レポート(1・演習)

- 課題研究(1・実習)
- 研究実践レポート(1・演習)
- 研究実践レポート(1・演習)

先進予防  
医学に  
関する  
科目群

選択必修  
(3以上)  
(千葉・金沢・長崎  
大学開設科目から  
それぞれ1以上)

- 臨床遺伝学
- 栄養代謝学
- 社会疫学

医療現場への実践を見据えた科目選択

- 分子腫瘍医科学
- サステナブル環境健康科学
- 地域医療論

人材育成力を養うためのパランスの良い科目選択

- バイオインフォマティクス
- レギュラトリーサイエンス
- メディカルロボティクス

ゲノム研究の深化を目指した科目選択

必修(3)

- オミクス解析
- 情報医工学
- マクロ環境

- オミクス解析
- 情報医工学
- マクロ環境

- オミクス解析
- 情報医工学
- マクロ環境

学問基礎  
に関する  
科目群

必修(3)  
(原則  
所属大学で  
履修)

- 医療統計学・疫学
- 生命倫理
- 環境と遺伝

- 医療統計学・疫学
- 生命倫理
- 環境と遺伝

- 医療統計学・疫学
- 生命倫理
- 環境と遺伝

自由(2※)

- 医学基礎

※非医療系入学者は必修とする

自身のキャリアパスを見据えつつ、個別化予防を実践するための**専門的素養**を養うとともに、自ら研究課題を設定し、関連する知見や理論を能動的に修得する

個別化予防を実践するための基礎的な知見や理論を学ぶ

公衆衛生学・予防医学に関する基礎的な知見や理論を学ぶ

医学の基礎的な知見や理論を学ぶ  
【非医療系入学者は必修】

例えば、



医学部(6年制)を卒業し、「個別化予防」を医療現場に実践する医師を目指す



医学部(6年制)を卒業し、「個別化予防」を実践できる人材を育成する教育者を目指す



情報工学系の修士課程を修了し、「個別化予防」を支える研究を推進する研究者を目指す

このほか、医療系の職場や保健行政等の職場などで経験を積む社会人についても積極的に受け入れる。

# 先進予防医学共同専攻:研究分野(金沢大学)

4領域  
22研究分野

領域	研究分野	指導教員 (分野主任)
生体システム 領域	核医分子イメージング学	萱野 大樹
	疾患幹細胞学	平尾 敦
	腫瘍遺伝学	大島 正伸
	腎病態統御学	原 章規
	システム生物学	山下 太郎
	循環予防医学	多田 隼人
代謝領域	代謝生理学	井上 啓
	栄養代謝学	
	薬物動態安全性学	中嶋 美紀
	包括的代謝学	篁 俊成
	革新ゲノム情報学	田嶋 敦
高次機能領域	分子免疫学	倉知 慎
	認知症先制医療学	篠原 もえ子
	免疫生体防御学	華山 力成
	機能解剖学	尾崎 紀之
	運動器制御学	出村 諭
微生物・環境 領域	国際感染症制御学	所 正治
	公衆衛生学	中村 裕之
	共生微生物学	鷹取 元
	環境生体分子応答学	出村 昌史
	国際保健学	石崎 有澄美
	免疫進化学	平安 恒幸

先進予防医学  
共同専攻  
(金沢大学)



## HaKaSe<sup>+</sup> <ハカセプラス>

(令和6年度4月期募集)

### 1

#### ナノ精密医学・理工学 卓越大学院プログラム

支援対象  
研究科・課程 自然科学M・D, 医薬保健学総合M・D/MD,  
先進予防医学MD, 新学術創成M・D

- ・5年一貫型（博士前期・修士課程2年及び博士後期課程3年）又は4年制博士課程の博士学位プログラム
- ・ナノサイエンスを基盤とし、「技術に強いナノ精密医学プロフェッショナル」「医学に強いナノ精密理工学プロフェッショナル」を育成
- ・学位記に「ナノ精密医学・理工学卓越大学院プログラム修了」を付記

### 2

#### 「知」の共創と往還で実現する 新価値創造人材育成プロジェクト

支援対象  
研究科・課程 博士後期・博士課程を擁する全研究科

- ・「知」の共創と往還による共修共学環境のなかで、未来への新たな価値を生み出すことのできるイノベーティブな博士人材を育成するプロジェクト
- ・自身の研究分野にとらわれない広い視野，社会課題と向き合う姿勢と行動力を持ち，我が国及び世界の科学技術の進展やイノベーションの創出に貢献する優秀で志高い博士人材を支援

### 3

#### 先駆的AIクロスオーバー 博士人材育成プロジェクト

支援対象  
研究科・課程 博士後期・博士課程を擁する全研究科

- ・高度なAI知識とスキルに裏打ちされた，先端的なAI理論研究や様々な専門分野におけるAI応用研究を推進し，次世代AIの研究開発を牽引していく博士人材を育成するプロジェクト
- ・AI学術領域への探究心と，創造的なAI研究を進められる資質を有する優秀な博士学生を支援

### 4

#### 博士研究人材支援・ 研究力強化戦略PJ予約採用

支援対象  
研究科・課程 博士前期・修士課程を擁する全研究科

- ・博士学位取得後の活躍を目指し，博士後期課程への進学を確約する博士前期・修士課程の学生をHaKaSe<sup>+</sup>の予約採用者として採用
- ・博士前期・修士課程の間，入学料・授業料を全額免除し，経済的負担を軽減

Mは博士前期・修士課程，Dは博士後期課程，MDは博士課程（4年制）を指す

## 学生募集要項

【一般選抜】

【外国人留学生特別選抜】

- 募集人員：令和6年度(10月期入学) 2名  
令和7年度(4月期入学) 12名
- 出願期間：令和6年7月15日(月)～7月19日(金)  
(インターネット出願)
- 試験日時：令和6年8月9日(金)(一般選抜)
- 試験科目：外国語(英語)および面接(専攻科目)

### インターネット出願の流れ



金沢大学 受験生特設サイト(入試情報)



<https://www.kanazawa-u.ac.jp/admission>

研究科HP: 募集要項、各種様式



<https://s-yobou.w3.kanazawa-u.ac.jp/prospective-students/>

皆さんの出願を心よりお待ちしております。